

会 議 録

(6-1)

会議の名称		令和5年度第1回春日部市防犯のまちづくり推進協議会	
開催日時		令和5年6月29日(木)	開 会 午後2時00分
			閉 会 午後2時55分
開催場所		春日部市役所2階第一委員会室	
議長(会長)氏名		須田 和也	
出席者	委員氏名	(出席人数: 10人)	
		須田 和也、時田 美野吉、榎原 勝幸、佐藤 明子、 金重 一夫、東 英司、春木 裕成、竹内 和幸、藤田 亜春、 新保 栄治	
	説明者 その他	(欠席人数: 1人)	
		田矢 真理	
	事務局	(出席人数: 5人)	
市民生活部長 飯口 信彦			
市民生活部次長 川村 明			
くらしの安全課長 熊田 知己			
くらしの安全課 交通防犯担当主幹 加藤 孝徳			
くらしの安全課 交通防犯担当主任 町田 淳			
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		議事(全て公開) 1 春日部市防犯のまちづくり推進計画令和5年度事業実施計画(報告) 2 その他	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:	
配布資料		・令和5年度第1回春日部市防犯のまちづくり推進協議会次第 ・春日部市防犯のまちづくり推進計画令和5年度事業実施計画	
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録	
議録署名の指定		議長(会長)が署名する。	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	《出席委員の報告・会議成立の報告》
会 長	《会長挨拶》
市 長	《市長挨拶》
市 長	《新たに委員となる方へ市長から委嘱状交付》
事務局	《出席委員・事務局の紹介》
市 長	《市長は公務のため、退席》
議 長	《会議公開の報告、傍聴人なしの報告》
議 長	<p>本日の議事は、「春日部市防犯のまちづくり推進計画令和5年度事業実施計画（報告）」及び「その他」でございます。</p>
	<p>「春日部市防犯のまちづくり推進計画令和5年度事業実施計画（報告）」について、事務局から説明願います。</p>
事務局	《資料を基に事業実施計画について説明》
議 長	<p>ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問のある方は、挙手のうえ、お願いします。</p>
委 員	<p>令和4年度から自転車盗対策として、自転車盗被害防止サドルカバーを配付していますが、市はどのような評価をしていますか。</p>
事務局	<p>令和4年度は、秋から冬の各自転車盗防止キャンペーンにおいて、合計500部のサドルカバーを配付し、自転車盗対策に努めました。</p>
議 長	<p>事業を開始したばかりであることから、まだ正確な評価をすることは難しい状況と思われまますので、事業の効果を検証しつつ、継続してください。</p>
議 長	<p>春日部警察の委員に確認ですが、最近の自転車盗の傾向について、教えてください。</p>

委員	<p>自転車盗は、前年より県は約53%、本市は約25%増加しています。また、被害における自転車の無施錠の割合は、県は約6割ですが、本市は約7割となりますので、今後も市をはじめとする関係機関と協力して、啓発活動を実施してまいります。</p>
委員	<p>刑法犯認知件数も増加傾向ですか。</p>
委員	<p>刑法犯認知件数も、前年より県は約20%、本市は約22%増加しています。</p>
委員	<p>自転車盗の被害が増加していますが、加害者が自転車を盗む理由について、どのように分析していますか。</p>
委員	<p>自転車を盗む理由は2点あります。1点目は、盗んだ自転車を分解し部品などをインターネット上で転売するためです。2点目は、移動手段とするためです。本市では、移動手段から盗まれることが多い状況です。</p>
事務局	<p>ロードバイクなどは、軽量なものが多いため、施錠しても簡単に盗まれてしまうことがありますので、地球ロックなどの工夫した施錠方法について周知してまいります。</p>
委員	<p>特殊詐欺において、振込の場合は、店員や銀行員などの周囲の人々が注意喚起できる場合がありますが、被害者がタンス預金していた場合、お金を直接、加害者に手渡しするため、周囲の人々の目がなくなります。地域で見守る体制について、市や警察はどのような施策を実施していますか。</p>
委員	<p>高齢者が終活の一環として、タンス預金する場合はあることは認識しております。地域で見守る体制を構築するため、街頭啓発活動やSNSなどの情報発信によって、家族などの周囲の人々が情報を収集し、高齢者に注意喚起していくような啓発活動が大切です。</p>
委員	<p>特殊詐欺で犯人グループが使用する名簿について、春日部警察の見解を教えてください。</p>
委員	<p>以前の本市の特殊詐欺の予兆電話は、1件目がA地区で予兆電話があれば、2件目、3件目以降もA地区に予兆電話が集中することから、卒業アルバムなどが使用されていたと推測しています。</p>

	<p>しかし、最近の予兆電話は、1件目がA地区で予兆電話があっても、2件目はB地区、3件目はC地区と特定の地区に予兆電話が集中するのではなく、市内全域に予兆電話が発生しております。どのような名簿かは不明ですが、犯人グループは何かしらの名簿を使用していると推測しています。</p>
委員	<p>若者が闇バイトを行うことがあります。市や警察はどのような対策を実施していますか。</p>
委員	<p>教育委員会が春日部警察と連携して、各学校で少年非行教室を開催しています。なお、全国的に闇バイト、特にアポ電強盗が多発していますが、本市では、発生しておりません。</p>
委員	<p>非行防止教室の一環として、中学生を対象にSNSの使い方講座を春日部警察と協力して、実施していますが、スマートフォンやSNSが非常に普及していることから、使い方講座は、小学校高学年から実施したほうが良いと思います。学校を訪問すると先生方もSNSトラブルに頭を悩ませていると伺っています。</p>
議長	<p>市では、SNSトラブルへの注意喚起としてどのような施策を実施していますか。</p>
事務局	<p>広報かすかべ、市公式SNS、安心安全情報メール「かすかべ」などを活用して、SNSトラブルの注意喚起に努めています。</p>
委員	<p>生徒が自分の写真をSNS等に掲載して、トラブルや闇バイトに巻き込まれる事例がありますが、市内の児童ポルノなどの傾向について教えてください。</p>
委員	<p>市内でも年間、数件程度、児童ポルノに関する被害報告はあります。児童ポルノなどの福祉犯罪は、被害者が市内居住者でも加害者は全国各地となることが多いです。生徒が被害に遭う要因としては、判断能力が低いこと、思春期で性への興味を持つ時期であることがあげられます。</p>
委員	<p>児童が犯罪などに巻き込まれるのは、家庭環境や友人とのトラブルなどで孤立してしまう児童に多い傾向があると感じています。闇バイトやSNSトラブルに巻き込まれないように、保護者もスマートフォンやSNSなどのデジタルに詳しくなる必要があると感じています。</p>

委員	PTA や学校などから要望がありましたら、積極的に講話等を実施していきます。
事務局	関係部局や春日部警察などの関係機関と協力して、対策してまいります。
議長	その他、ご意見ご質問はありますか。
委員	なし。
議長	ご意見、ご質問がないようですので、本件につきましては、報告のとおりということによろしいでしょうか。
委員	異議なし。
議長	それでは、本件につきましては、報告のとおりとさせていただきます。 次の議題「その他」について、事務局から説明願います。
事務局	《資料を基に第4次防犯のまちづくり推進計画の策定体制及びスケジュールについて説明》
議長	ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問のある方は、挙手のうえ、お願いします。
委員	なし。
議長	その他、無いようでしたら、議事につきましては、これで終了させていただきます、議長の職を解かせていただきます。 議事進行にあたり、皆様のご協力ありがとうございました。 それでは事務局、お願いいたします。
事務局	委員の皆様には、慎重なるご審議ありがとうございました。時田副会長から閉会のご挨拶を頂戴したいと思います。
副会長	《副会長挨拶》
事務局	以上をもちまして、令和5年度第1回春日部市防犯のまちづくり推進協議会を閉会させていただきます。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和5年7月11日 署名者の職・氏名	防犯のまちづくり推進協議会会長 須田 和也（原本は自署）